

月例観光統計調査（令和8年5月・速報値）

～県内主要観光施設・宿泊施設の月別入込状況をお知らせします～

※令和8年1月調査より調査対象となる主要観光施設が45施設（令和7年12月までは35施設）、宿泊施設が81施設（令和7年12月までは73施設）に変更となりました。そのため、過去との比較には留意が必要です。

○ 令和8年5月の主要45観光施設の入込客数は、1,357,893人（前年同月比113.7%）となりました。

○ 令和8年5月の主要81宿泊施設の宿泊者数は、267,563人泊（前年同月比101.3%）となりました。

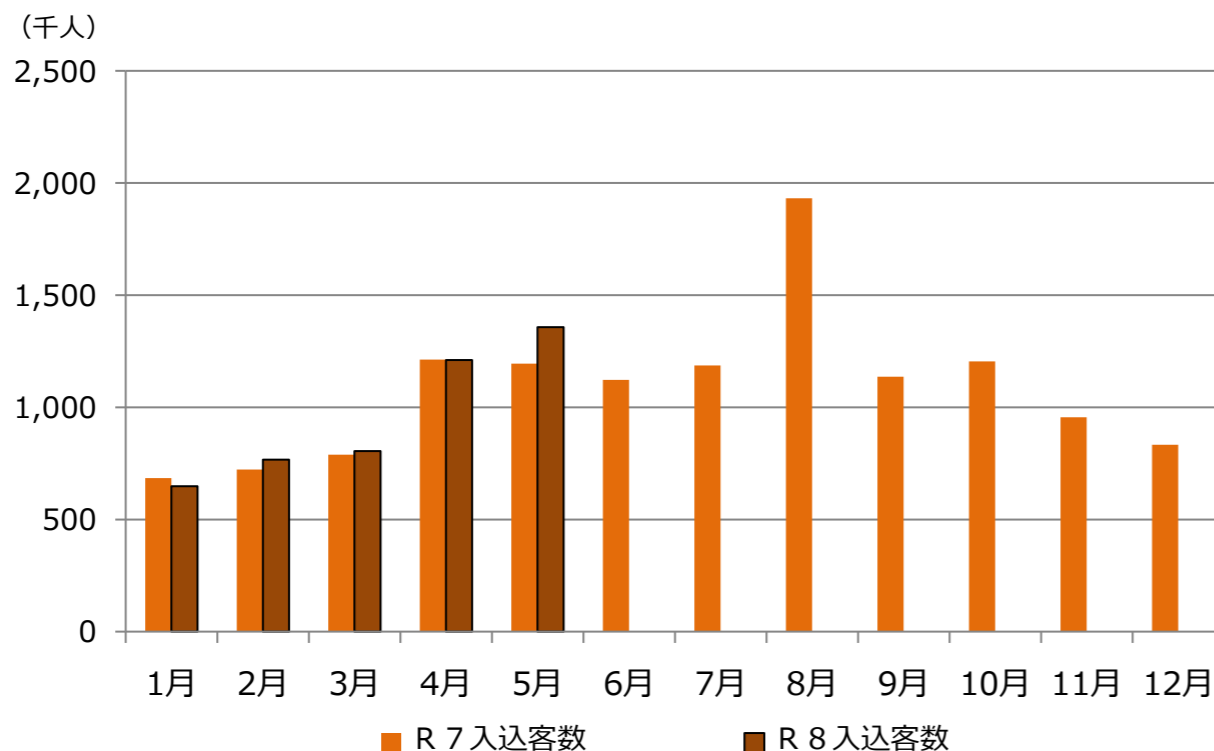
うち、外国人宿泊者数は、30,856人泊（前年同月比133.4%）となりました。

○ 令和7年12月までの調査対象施設である主要35観光施設の入込客数は、1,142,911人（前年同月比114.4%）となりました。

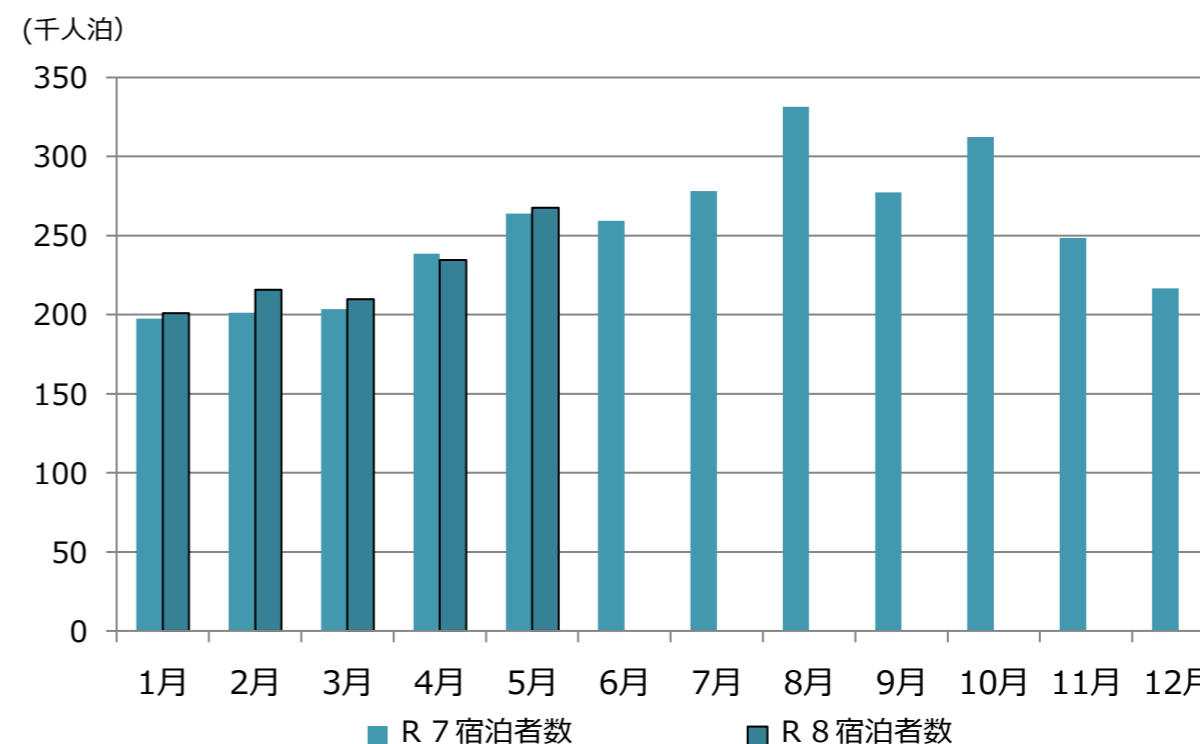
○ 令和7年12月までの調査対象施設である主要73宿泊施設の宿泊者数は、239,707人泊（前年同月比98.8%）となりました。

うち、外国人宿泊者数は、24,642人泊（前年同月比124.1%）となりました。

<主要観光施設の入込状況：45施設>



<主要宿泊施設の宿泊者数：81施設>

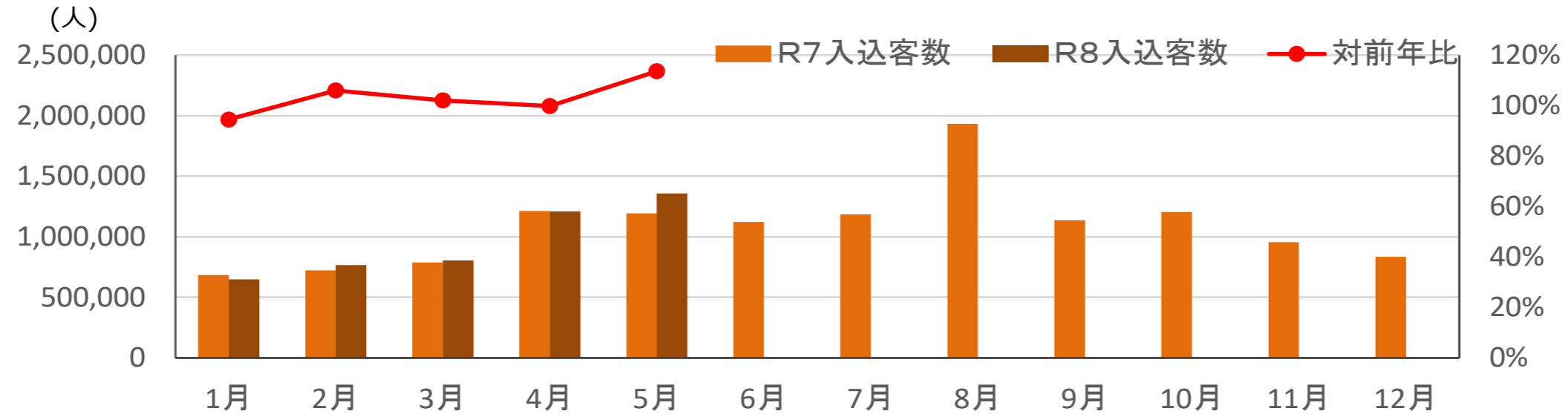


報道機関用提供資料

担当課	観光交流推進部 観光政策課	
担当者	観光コミュニケーショングループ 松尾GM、三橋主事	
電話番号	直通	017-734-9389
	内線	4763
報道監	観光交流推進部 次長 中村義人	

1 主要観光施設の入込客数

(1) 月別の入込客数の推移 (45施設)



(単位：人、%)

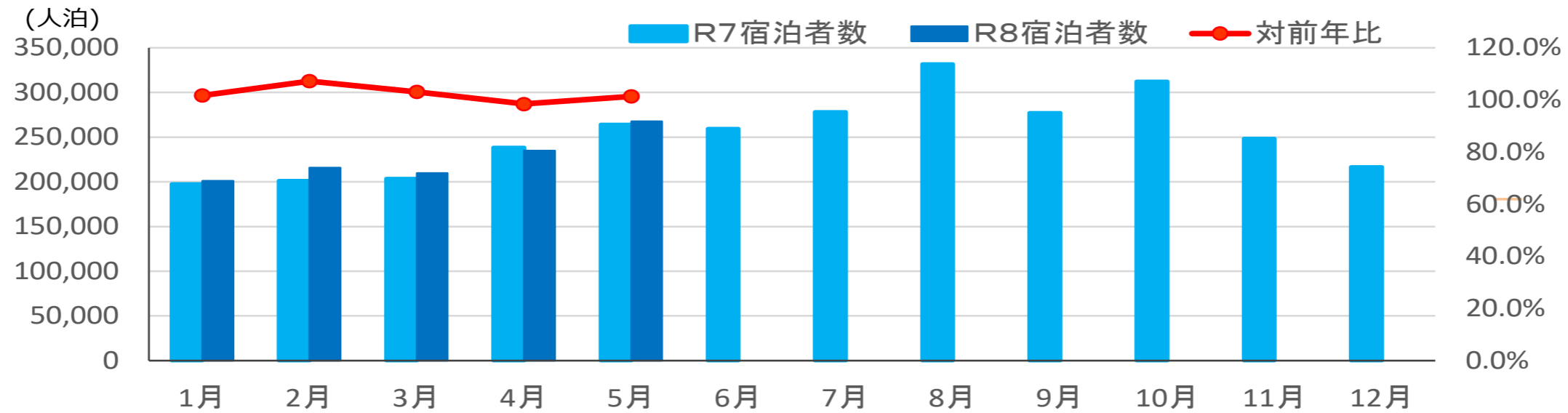
区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～5月	合計
R8	648,052	766,941	805,145	1,210,884	1,357,893								4,788,915	4,788,915
R7	685,235	723,181	788,457	1,212,400	1,194,357	1,121,660	1,185,953	1,932,497	1,135,938	1,204,002	956,251	833,947	4,603,630	12,973,878
R8/R7	94.6%	106.1%	102.1%	99.9%	113.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	104.0%	36.9%

(2) 観光施設別の入込客数

観光施設名	令和8年5月	令和7年5月	前年同月比	増減理由 (施設からのコメント)	観光施設名	令和8年5月	令和7年5月	前年同月比	増減理由 (施設からのコメント)
アスパム	155,046	136,010	114.0%	4月に引き続きミッフィー関連企画が集客に寄与したことや、開館40周年を迎え情報発信を強化し実施した春まつりの来場者数が前年対比105%となったことがあげられる。また、クルーズ船の寄港が10回あったことも入込数増加の要因と考えられる。	板柳町ふるさとセンター	24,755	19,767	125.2%	
青森県立美術館	67,934	34,738	195.6%	○貸館として開催の企画展「生誕70周年記念ミッフィー展」(4/18～)が好調で、且つ「行方不明展」(～5/31)の開催期間終了が間近に迫ったことから、前年同月に比べ、総入館者数が増加している。	八食センター	254,631	236,911	107.5%	4/20に発生した地震も影響を危惧していたが、GWは例年通りの推移となった。また5/13(水)より味横丁のフードコート化工事も始まったが、飲食店を目的とした来店者も大きく影響はなく順調に後半も推移してきた。
浅虫水族館	41,830	38,648	108.2%	入館者は昨年より若干多いくらいでしたが、売店の売上が好調でした。	石ヶ戸休憩所	41,790	39,594	105.5%	インバウンドのバスの他豪華客船の入港もあった為なのか、いつもより増えていた。(日本の船も八戸に入港した事もあると思われる)
ねぶたの家ワ・ラッセ	48,201	42,549	113.3%	増加分は概ねGW 日本人が多かったGW以降は昨年と同数4日5000人超え(過去3番目に多い)	北の防人大湊安渡館	6,607	5,560	118.8%	交流室予約は3件あった。
弘前市立観光館	34,562	35,604	97.1%	来館者数の減少については、4/10から開催されていた弘前さくらまつりの桜の見頃のピークが早かったことや、前年5月に弘前市立観光館敷地内追手門広場にてコーヒーフェスティバルが開催されていたこと(今年は6月開催)が減少理由の一つと考えられる。外国人観光客の来館者数の増加については前年同時期よりもクルーズ客船の件数が多く団体ツアーも多かったことが挙げられる。	その他(35施設)	679,606	601,757	112.9%	
白神山地ビジターセンター	2,931	3,219	91.1%	ツキノワグマに関するお問い合わせが増加しており、散策に不安を感じるお客様が多く見受けられます。その影響から、白神山地を散策目的で訪れる方が減少していると考えられます。結果として、当館の来館者数も減少したものと見受けられます。	合計	1,357,893	1,194,357	113.7%	

2 主要宿泊施設の宿泊者数

(1) 月別の宿泊者数の推移 (81施設)



(単位：人泊、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～5月	合計
R8	200,984	215,663	209,863	234,691	267,563								1,128,764	1,128,764
R7	197,658	201,135	203,622	238,420	264,025	259,370	278,105	331,503	277,288	312,410	248,493	216,680	1,104,860	3,028,709
R8/R7	101.7%	107.2%	103.1%	98.4%	101.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	102.2%	37.3%

(2) 地域等別の宿泊者数 (延べ人数)

地域等名	令和8年5月	令和7年5月	前年同月比	備考
東青地域 (16施設)	73,774	70,903	104.0%	
中南地域 (16施設)	57,285	55,760	102.7%	
三八地域 (16施設)	44,766	42,849	104.5%	
西北地域 (11施設)	20,657	21,689	95.2%	

地域等名	令和8年5月	令和7年5月	前年同月比	備考
上北地域 (11施設)	48,080	50,094	96.0%	
下北地域 (11施設)	23,001	22,730	101.2%	
県合計 (81施設)	267,563	264,025	101.3%	
うち、外国人 (81施設)	30,856	23,135	133.4%	

3 青森空港の主な利用状況

(単位：人)

路線名	令和8年5月	令和7年5月	前年同月比	備考
東京便	54,147	50,201	107.9%	
大阪便	26,518	25,832	102.7%	
名古屋小牧便	10,970	11,795	93.0%	
札幌便	17,411	16,617	104.8%	
神戸便	0	3,668	0.0%	

4. 主な出来事

【令和8年5月】

- ・過去最大規模のクルーズ船を含む10隻が寄港、うち4隻が初寄港
- ・5月2日に三八上北全域で暴風警報が発表され、倒木や停電等の被害が出た
- ・青森県立美術の企画展の入場者数はミッフィー展が3万人、行方不明展が2万人を突破
- ・七戸町立鷹山宇一記念美術館で開催中のオバケ？展の入場者数が2万人を突破
- ・5月15日に青森市の商業ビルに熊が立てこもる等、青森市での熊の出没が相次いだ

【令和7年5月】

- ・5月1日～5日までの弘前さくらまつりの入場者数が前年同期より1万人多い
- ・日照時間が少なく涼しい日が続いたことで桜の見ごろがGW後半まで長引いた
- ・青森県立美術館で開催中の安彦良和展の入場者数が1万人を突破 (5/17)
- ・白神山地暗門エリアにある「世界遺産の径ブナ林散策道」が1カ月遅れで開通 (5/23)
- ・種差海岸に飲食と宿泊の複合施設「ミチル種差」がグランドオープン (5/27)